

ロシア W 杯ベルギー戦後に日本代表チームが見せた行動が世界中で話題となり拡散

実はロッカールームでも選手たちが使用した後にきれいにしておきたいという流れがあったんです。これも実は本田選手が最初に『ロッカーをきれいにしよう』と発言して、みんなでやるようにしたんです」

今夏のロシア・ワールドカップ（W杯）決勝トーナメント1回戦でベルギーに2-3と敗れた日本だが、試合後にロッカールームを綺麗に片付けて世界中から称賛を浴びた。

日本代表チームが発端となり、“美ロッカー”ブームが世界中のチームで起きつつあるようだ。

ロシアW杯のベルギー戦後、ベスト16敗退が決まった日本はスタジアムを後にしたが、まるで使う前のように掃除されたロッカールームが脚光を浴びた。FFA スタッフのプリシラ・ジャンセンズ氏が自身のツイッターに日本代表のロッカールームの写真を投稿。ロシア語で「ありがとう」と書かれたメッセージカードもあったと記し、「なんという、全てのチームへの模範でしょうか」と綴って話題となった。

そうした日本代表チームの行動は世界中に感銘を与え、広がりを見せているようだ。チリ2部CDコブレロアが29日のバルネチュア戦（1-0）にロッカー室を整理整頓。スペイン「AS」のチリ版は「コブレロアが日本の伝統に加わった」と報じ、「日本がロシアで始めた儀式はすでに慣習となり始めている」と記している。さらに同紙はチリ1部CDウアチパトや同デポルテス・テムコラにも“美ロッカー運動”が広がっていると伝えた。「明らかに良い慣習であり、クラブがこうした行動をするのは注目に値する」と称賛している。

元日本代表MF中田が在籍したフィオレンティーナが「おもてなし」に感謝

その一方、欧州でも美ロッカーブームが広がる可能性がありそうだ。かつて元日本代表MF中田英寿が在籍したイタリア1部の名門フィオレンティーナが28日に公式ツイッターに1枚の写真を投稿。プレシーズンマッチのデュイスブルク戦後にロッカールームを掃除して去った様子を公開している。

フィオレンティーナは「おもてなしをありがとう」と記した手紙を残していたようで、衛星放送「スカイ・スポーツ」イタリア語版は「日本スタイルがお手本」と言及。さらに「それは、日本がロシアW杯で敗退後に見せた行動を思い起こさせる」と続けている。

日本代表チームの行動をきっかけに、美ロッカー運動は世界中へと着実に浸透しつつある模様。「日本スタイル」と絶賛された慣習は、サッカー界の新たな常識となり、さらにはスポーツ界全体へと広まっていく可能性もありそうだ。